

まついい 松井よしのり

名古屋市会議員

特集号 41

令和4年度
名古屋市予算
総額の内訳

一般会計	1兆3,794億円
特別会計	9,583億円
公営企業会計	3,968億円
合計	2兆7,345億円

* 特別会計は、国民健康保険・介護保険など、特定の収入によって特定の事業を行っている会計です。
 * 公営企業会計は、上下水道や市バス・地下鉄など、主にサービスを受ける方からいただいた料金で運営している会計です。



令和4年度名古屋市予算の総額は、**2兆7,345億円!**
市民の命と暮らし、経済を守り支え、未来につながる好循環を生み出す投資に取り組む!

新型コロナウイルス感染症の拡大は、人々の生活や社会経済活動にとどまらず、人々の行動・意識・価値観にまで波及するなど、甚大な影響を与えていました。

こうした時代の大きな転換期の中で、令和4年度はワクチン接種など新型コロナウイルス感染症を一刻も早く克服する施策に取り組むとともに、ポストコロナの将来ビジョンをしっかりと描いたうえで、名古屋市にとって飛躍のチャンスとなる第20回アジア競技大会の開催やリニア中央新幹線の品川ー名古屋間の開業に向けて必要となる投資の実行など、経済の好循環を生み出す施策を積極的に行っていくことが必要です。

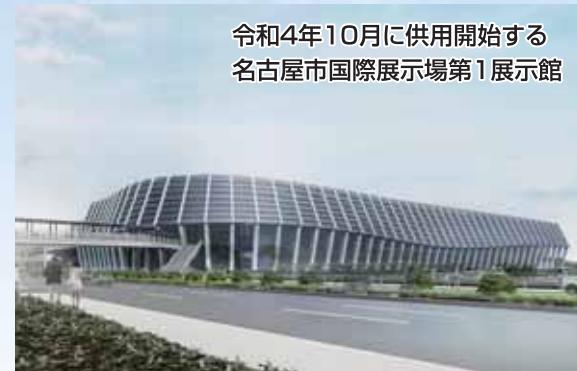
そのため、私たち自由民主党名古屋市会議員団は、新型コロナウイルス感染症の厳しい影響から市民の命と暮らし、経済を守り支える施策に幅広く取り組むとともに、経済・社会・環境が調和した持続可能で強靭なまちづくりを進め、将来を見据えた成長戦略の視点をもって未来につながる投資の拡充に取り組んでいます。

こうした観点を踏まえて編成された新年度の予算は、一般会計1兆3,794億円、特別会計9,583億円、公営企業会計3,968億円となりました。

これからも市民の皆様の声を丁寧にお聞きしながら、責任ある市政に向けて改革を進めてまいります。

自由市民

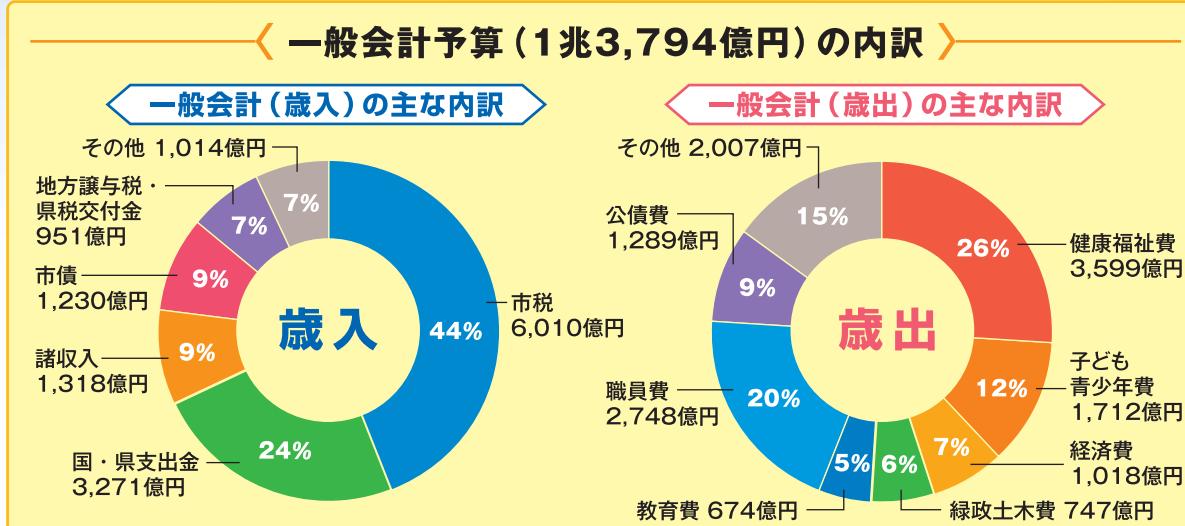
発行所
自民党名古屋市会議員団
名古屋市中区三の丸3丁目1番1号
(名古屋市役所内)
電話(大代) 961-1111
名古屋市議員団ホームページ
<http://www.jimin.nagoya.com/>



令和4年10月に供用開始する
名古屋市国際展示場第1展示館



金シャチ横丁 第二期整備の検討



新型コロナウイルス感染症対策について

自由民主党名古屋市会議員団による 新型コロナウイルス感染症対策に関する要望活動

令和3年5月7日

新型コロナウイルス感染症対策に関する要望

令和3年5月10日

新型コロナウイルスワクチン大規模接種会場に関する緊急追加要望

令和3年6月10日

パロマ瑞穂スタジアムでの大規模集団接種会場についての緊急追加提案

自由民主党名古屋市会議員団は、新型コロナウイルス感染症対策について、様々な取り組みを検討したうえで、その実現に向けて国・医療機関などと調整し、名古屋市に対して要望を行ってきました。その成果の1つとして、パロマ瑞穂スタジアムにおけるワクチン大規模集団接種会場の開設を実現し、市民への迅速なワクチン接種に貢献することができました。

令和3年8月31日

新型コロナウイルス感染症対策に関する要望

令和3年9月3日

新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急要望

令和4年2月18日

新型コロナウイルスワクチン等に関する緊急要望



名古屋市公式
ウェブサイト



名古屋市コロナ
ウイルス感染症
対策特設サイト

名古屋市では「高級ホテル」の誘致が進行中！

平成31年2月定例会本会議、松井よしのり議員（当時・自民党名古屋市会議員団・政調会長）の自民党代表質問をきっかけに、名古屋市は愛知県と連携し、高級ホテルの誘致を進めるため、「名古屋市高級ホテル立地促進補助金」制度を創設しました。

令和3年度には、当制度に基づき、市は新たに2件の事業計画を補助事業と認定。今後ホテルの開業後、所定の手続きを経て、制度上最大10億円（県・市併せて20億円）の補助金を交付する予定です。

この2件のうち1件については、中区「栄角地」に建設予定の地上41階・地下4階建てビルに、三菱地所（株）を代表とするグループが計画する高級ホテルが31階から40階などに入る見通しです。今後、市では令和4年度においても引き続き、県と連携し、2026年8月の高級ホテル開業を目指し、整備が進められます。



（仮称）錦三丁目25番街区計画
【外観イメージパース】



議席から質問する松井よしのり議員

金シャチ横丁 第二期整備の検討はじまる

金シャチ横丁は、松井よしのり議員が平成24年9月定例会の本会議個人質問で今後の進め方について迫ったもので、平成30年3月に第一期整備事業として飲食店・物販店がオープンしています。

今後は第二期整備に向けて、名古屋城や尾張名古屋の近世武家文化等について理解を深める博物館を中心とした基本構想の策定、芝居小屋風多目的施設の基本計画策定や設計が予定されています。

名古屋城へ来ていただいた方々へのおもてなしの向上が期待されます。



金シャチ横丁 第二期整備の検討

国際展示場新第1展示館が令和4年10月オープンへ

国際展示場新第1展示館とコンベンション施設の開業予定が、令和4年10月に迫っています。

新第1展示館は、松井よしのり議員が平成24年9月定例会個人質問でその必要性について問い合わせたことを契機に検討が本格化しました。展示床面積約20,000m²という日本最大級の展示場で、展示会やコンサートなど、さまざまな活用シーンを想定。コンベンション施設は約1,300m²の会議施設で、会議室機能だけでなく、飲食や多目的スペースなども備えます。多くの方が来場し、名古屋のますますの発展に役立つことが期待されています。



名古屋市国際展示場第1展示館

名古屋鉄道瀬戸線（小幡駅～大森・金城学院前駅間）立体交差化について

令和4年3月19日（土）の始発列車から上り線（栄町方面）については、高架上で運行を始めました。この事業は、平成11年度に事業認可を取得しており、事業開始から20数年もの月日を要しましたが、（今回は上り線だけですが、）悲願の高架運行となります。



喜多山駅部

今回の上り線高架運行により、踏切の遮断時間が、約4割削減され、国道302号、瀬戸街道の交通渋滞緩和、各踏切での待ち時間短縮が図られます。



一般部（国道302号）

▼ おくやみコーナーの試行について ▼

身近な人が亡くなられた後の区役所での手続きについて、案内や申請書作成のお手伝いをする「おくやみコーナー」を令和4年7月から、守山区役所にて試行実施されます。



中川区おくやみコーナー（令和3年7月から試行）

▼ 市による消防団車両の整備 ▼

災害出動や防火広報で活躍する消防団の消防車については、これまで市からの補助金と地域の支援により整備されてきましたが、今年度から市が直接に整備することとなり、その第一弾として15両の消防車が市により製作されました。

守山区には本地丘消防団と小幡北消防団に配置され、この春から真新しい消防車が街を走りはじめます。

地域を守る消防団の即戦力として活躍が期待されるところです。



市により製作された消防車

ガイドウェイバスの自動運転技術の導入について

将来の輸送力増強を図るために、現行のガイドウェイバスシステムに代わる自動運転技術を活用した次期バス車両等について、2026年の導入を目指して検討が進められています。



ガイドウェイバス志段味線
(愛称:ゆとりーとライン)